

米国の未臨界核実験に抗議する決議

米国が2020年11月にネバダ州の核実験場において未臨界核実験を実施したことをこのほど明らかにした。

本市議会は、2012年、2018年、2019年に同様の核実験が実施された際にも厳重な抗議を行ってきたところである。

国連では本年1月に核兵器禁止条約が発効し、恒久平和の実現に向け世界が大きな一歩を踏み出した矢先に核実験を実施したことは、誠に遺憾である。

被爆国である我々日本国民は、この事態を到底容認することはできない。平和都市宣言を行っている東大和市民を代表して、今後一切の核実験を中止するよう厳重に抗議するとともに、「核兵器のない世界」の牽引役として、世界平和へ向けた取組に邁進されるよう強く要請する。

(議決日) 令和3年3月12日

(送付日) 令和3年3月16日

(送付先) 駐日米国臨時代理大使